

第57回ペプチド討論会  
アステック株式会社主催オンラインセミナー

# ペプチド治療薬の開発： ハイスループット合成の最適化について

## Peptide therapeutics development: optimization of high-throughput synthesis



### 内容

治療用ペプチドには、高活性、幅広い化学的および生物学的多様性、低毒性など、多くの利点があります。これらと、タンパク質ベースの生物学的製剤と比較したペプチド製造の比較的容易で低コストとして近年では、治療用ペプチドが代謝性疾患、癌、心血管疾患、感染症などのさまざまな状態の治療に使用されています。

ペプチドの合成速度と柔軟性は特定の形態の癌の個別免疫療法のための新抗原ペプチドベースのワクチンなど、急速に進化する状態を処理する場合の主要な利点です。腫瘍細胞による新抗原の研究には、高いペプチド純度と収量、およびタイムリーな治療のために多くのペプチドを並行して迅速に合成する必要があります。このようなパフォーマンスは、COVID-19のワクチン開発においても非常に重要です。

本セミナーでは治療の可能性を秘めた24のSARS-CoV-2ペプチドの合成に焦点を当てます。様々なシーケンスによってもたらされる合成の課題の実例(公開された研究に基づく)をご説明致します。

2型糖尿病の重要な治療法としてのGLP-1受容体アゴニストの合成、および転移性黒色腫細胞療法の開発のための新抗原ペプチドの合成について説明します。

さらに臨床使用のためのペプチド製品を製造する際のcGMPおよび規制順守にペプチドシンセサイザーの機能は重要です。21CFR Part 11準拠の設計やどのようなソフトウェア機能を含める必要かペプチドシンセサイザー機器のIQ / OQについて説明します。



2020年 **11月9日(月) 12:30** ~ 13:30

会場：ペプチド討論会オンラインセミナー アステック株式会社

URL：<https://www.peptide-soc.jp/57jps/online-seminar.html>

GYROS PROTEIN  
Technologies

国内総代理店  
**アステック** 株式会社

〒169-0075 東京都新宿高田馬場4-39-7  
TEL:03-3366-0811 FAX:03-3365-5577  
E-mail:unicchem@astechcorp.co.jp